

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月3日

団体名 岡崎市で発達障がい・不登校を支える会「ゆい」

代表者 森 誘子

構成員 20人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

発達障がい、不登校の親子が地域で孤立しないで、安心安全に生活できるように。講演会では、知識や情報を得られて、交流会に参加することで悩みをかかえる親子のネットワークを提供します。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益*1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員*2		
4/29	なごみん	地域で発達障がい	10	3	交流会	発達障がい・不登校を正しく理解おこして地域で安心安全に生活することができました。
5/27	"	不登校の悩みを	4	2	"	
6/24	"	かかえる親子と	15	2	"	
7/29	"	その周りの支援者	6	2	"	
8/26	"	"	6	3	"	
9/30	"	"	11	2	"	
10/28	"	"	7	1	"	
10/29	"	"	90	9	講演会	
11/25	"	"	9	1	交流会	
12/23	"	"	7	1	"	
1/27	"	"	14	1	"	
2/24	"	"	9	1	"	
3/17	"	"	30	5	講演会	
3/30	"	"	6	2	交流会	

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

発達障がい、不登校の悩みをかかえる親子とその支援する人達に、講演会・交流会に参加することで必要な知識とネットワークができて、孤立しないで地域で安心安全に生活できるようになりました。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。